読書の家から

あぶた読書の家　（☎ 76-2100）
［時間］10 時～ 16 時 30 分　［休館日］木曜日、祝日
みずうみ読書の家（☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉）
［時間］9時～ 17 時　［休館日］木曜日、祝日
洞爺総合センター図書室（☎ 82-5111）
［時間］9時～ 16 時 30 分　［休館日］なし

今月の1冊

大ピンチずかん
鈴木のりたけ

大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。この図鑑では、こどもが出あう世の中のさまざまな大ピンチを紹介します。（あぶた読書の家所蔵）

新刊案内

■あぶた読書の家

＜一　般＞

▽幽霊健診日（赤川次郎）▽用心棒稼業 芋洗河岸（2）（佐伯泰英）▽彷徨う者たち（中山七里）▽一夜隠蔽捜査10（今野敏）▽ブラック・ショーマンと覚醒する女たち（東野圭吾）▽秘密の花園（朝井まかて）▽警官の酒場（佐々木譲）▽水脈（伊岡瞬）▽しあわせの輪 れんげ荘物語（群ようこ）▽不死鳥（西村健）▽シャーロック・ホームズの凱旋（森見登美彦）▽県警の守護神（水村舟）

＜児童書＞

▽1分で読めるこわい話 きょうふ小学校（松本うみ）▽イチからつくるカレーライス（関野吉晴）▽ちいさないえのりすいっか（はせがわさとみ）▽なぞなぞどろんのもり（織田りねん）▽かいけつゾロリのまいにちいじわるなぞなぞ1年分（原ゆたか）▽直紀とふしぎな庭（山下みゆき）▽七不思議神社 破られた結界（緑川聖司）

■洞爺総合センター図書室

＜一　般＞

▽自由慄（梨）▽ミッドナイト・ライブラリー（マット・ヘイグ）▽ようこそヒュナム洞書店へ（ファン・ボルム）▽コラージュ川柳（淀川テクニック）▽一線の湖（砥上裕將）

＜児童書＞

▽へんしんかいじゅう（あきやまただし）▽へんしんレストラン（あきやまただし）▽くまのがっこうジャッキーつきへいく（あだちなみ）▽パンダのおさじとふりかけパンダ（柴田ケイコ）▽でてこいでてこいこれなーんだ？（角裕美）

絵本の玉手箱　7月のおはなし会
■日　時　①7月22日（月）10時～11時30分
②7月19日（金）14時～15時30分
■場　所　①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

キッズタイム※事前予約必要
■日　時　7月20日（土）10時～11時30分
■場　所　あぶた母と子の館
■問合せ　佐藤（☎ 76-2487）

ピノキオの会読み聞かせ
■日　時　7月18日（木）14時15分～14時50分
■場　所　虻田小学校図書室
■問合せ　松本（☎ 76-2613）

地域おこし協力隊通信 vol.74

今月のリポーター
亀田昇吾さん

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊として商工会に着任した、亀田昇吾です。今回は、私が日々事務サポートをしている洞爺湖町商工会について紹介します。

商工会は商工会法に基づく特別認可法人であり、商工会法第3条には「商工会は、その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資する事を目的とする」と記載されています。記載の通り、洞爺湖町の商工業をより良くすることを目的としているので、商工業事業者以外の町民生活にはあまり関係がないと感じられるかもしれません。しかし、「社会一般の福祉の増進に資する」とある通り、実は様々なことで町民生活を支えています。

例えば、「洞爺湖町商工会住宅等リフォーム・住環境整備支援事業」は、リフォーム工事などを行う方へ町内で使用できる商品券で一部助成することにより、町内の建設業者や商業者の利用・購買促進につなげ、地域経済の活性化を図ったり、リフォームしたい町民の方々の支援にもなる事業です。

これ以外にも、皆さんの生活を様々な場面から支える洞爺湖町商工会ですが、いまいち何をやっているのか分からない方も多いと思います。そこで、皆さんに少しでも興味を持っていただけるように、2ヵ月に1回「とうや湖商工会だより」を配布していますので、ぜひご覧ください。